

令和2年11月22日

独立行政法人 日本スポーツ振興センター

J S C拠点における新型コロナウイルス感染者の発生について

日本スポーツ振興センター（J S C/東京都港区北青山）が管理・運営する、ハイパフォーマンススポーツセンター（H P S C/東京都北区西が丘）の施設利用者（1名）が、新型コロナウイルスに感染していることが11月21日に判明しました。

当該施設利用者は、11月18日から11月21日までH P S C内のナショナルトレーニングセンター屋内トレーニングセンター・ウエスト（N T Cウエスト）及びアスリートヴィレッジを利用していました。

これに伴い、当該施設利用者の行動範囲の確認及び保健所の調査を踏まえ、当該施設利用者が使用したN T Cウエスト内の専用練習場及びアスリートヴィレッジ内の宿泊していた客室は、本日より利用を中止しています。

H P S Cでは、日常的に新型コロナウイルス感染症予防対策に対応した清掃・消毒作業や感染防止策を行っていることから、先の11月20日に感染者が判明し、現在利用を中止しているN T Cイースト内の一部の専用練習場及び大浴場を除き、他のH P S C各施設の利用は継続することといたします。

なお、現時点でH P S Cの他の施設利用者、関係者から体調不良の報告はありません。
今後、保健所の指示に従い、適切に対応してまいります。

H P S Cでは現在、外部来訪者、職員への施設の入館に対しては、入館時にマスクの着用、手指のアルコール消毒、サーモグラフィーによる検温を行い、チェックシートによる前2週間の体調管理等を行っています。

また、日常的に新型コロナウイルス感染症予防対策に対応した清掃・消毒作業や感染防止策を行っています。

今後も感染拡大防止と、施設利用者、関係者、職員の安全確保を最優先に運営を行ってまいります。

以上